

2025 年 8 月 29 日

株式会社 四国銀行

3 すべての人に
健康と福祉を11 住み続けられる
まちづくりを17 パートナースhipで
目標を達成しよう

社会医療法人近森会に対する ソーシャルローンを活用したシンジケートローンの組成

株式会社四国銀行（頭取 小林達司）は、社会医療法人近森会（理事長 入江博之）に対して、ソーシャルローン（以下、SL といいます）を活用したシンジケートローンを組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

SL とは、地域の防災・減災、高齢化社会やダイバーシティの推進、その他社会課題の解決等に向けた事業者さまの SDGs・ESG に関する行動を金融面からサポートするものです。

なお、本件は当行第 1 号の SL 実行案件となります。

記

1. 本件ローンの概要

借 入 人	社会医療法人近森会
ア レ ン ジ ャ ー	株式会社四国銀行
エ ー ジ ェ ン ト	株式会社四国銀行
参 加 金 融 機 関	株式会社四国銀行、株式会社高知銀行
資 金 使 途	薬剤棟及び空中通路新築プロジェクト

評価書は「[こちら](#)」をご確認下さい

2. 本件資金使途の概要

今回の調達資金は、社会医療法人近森会が運営する近森病院敷地内への薬剤棟及び空中通路新築プロジェクトに充当されます。

このプロジェクトでは、南海トラフ地震をはじめとした災害発生時に備えて医薬品や水・燃料などの備蓄品を増やします。また、新築する薬剤棟と病棟のある北館とをつなぐ空中通路も設置することで津波浸水時等にも円滑な医療を継続できる体制を構築します。

プ ロ ジ ェ ク ト 名	薬剤棟及び空中通路新築プロジェクト	
着 工 ・ 竣 工 時 期	2025 年 6 月着工、2026 年 6 月竣工予定	
構 造	鉄骨造	
完 成 イ メ ー ジ	 	

3. 社会医療法人近森会の概要

近森病院、近森リハビリテーション病院、近森オルソリハビリテーション病院の3つの病院と近森病院附属看護学校を運営しています。近森病院では、救急告示病院への指定や地域医療支援病院の認定をいずれも高知県で最初に受けており、地域の中核病院として認知されています。

法 人 名	社会医療法人近森会
代 表 者	入江博之
住 所	高知県高知市大川筋 1 丁目 1 番 16 号
設 立	1951 年 8 月 6 日
運 営 施 設	近森病院（489 床）、近森リハビリテーション病院（180 床）、 近森オルソリハビリテーション病院（100 床）
主 な 取 組 み	中核となる近森病院では、1964 年に高知県初の救急告示病院に指定されて以来、救急の近森として「医療の原点は救急である」「救急医療こそ、今この瞬間に人の命を救う最も必要とされる医療行為である」との方針のもと、「いつでも、誰でも、どんな疾患でも」をモットーに、患者中心の救急医療を 24 時間 365 日提供し続け、年間約 7,000 件の救急搬送を受け入れています。こうした活動が評価され、2009 年 9 月には災害拠点病院への指定を、2011 年 5 月には救命救急センター（三次救急医療機関）への指定を受けています。また、地域医療機関との連携にも積極的に取り組んでおり、2003 年 2 月に高知県初の地域医療支援病院に認定され、地域のクリニックや診療所に対する支援を行っています。加えて、2020 年 12 月には地域医療連携推進法人「高知メディカルアライアンス」を設立し、地域の医療機関における機能分化による連携を推進しています。



一歩先の医療、一つ先の未来。

CHIKAMORI
HEALTHCARE GROUP



当行は今後も SL の実行を通じて、お客さまのサステナビリティに関する取組みを金融面からサポートし、お客さまと地域社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

以上